

「日々の理科」(第817号) 2016 (H28),10,-1
水彩画教室「赤い屋根の銚子駅」
 お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

銚子駅は総武本線の終点です 1番線に到着した特急列車を降りると そのまま目の前が改札です 駅前へ出ると 赤い屋根の大きな木造駅舎が出迎えてくれます ロータリーの周囲に 港の係留ボラードを模した車止めがあるのも 港街らしい演出です まさに本線終着駅にふさわしい 風格と美しさを持ち 銚子市民からも愛されている駅舎です 耐震基準などの理由で建て替えが決まっています 近く工事が始まるので この姿を見られるのもあとわずかです しかし新駅舎もあえて木造ということで 生まれ変わった姿が楽しみです



これが完成した絵です



1、雲は白のパステルで描きました その後下部にブルー・グレーで影をつけます



2、この樹木は、実景ではもっと右にあるのですが、赤い屋根と補色関係にあるので、ここに置きました。



3、主題はこの赤い屋根です。一本一本の肋線まで、細筆で丁寧に描きます。



4、駅名表示や、応援の横断幕も、地方都市らしい雰囲気を演出します。しかし、この部分だけ丁寧に描かないように。



5、タクシーもその地方らしさを表現できます。側面の柄や、屋根の社名表示も正確に。



6、自転車も「駅前らしさ」をよく表現できます。ボラードを模した車止めも立体感を出しつつ丁寧に描きます。